

5月31日（金）

昨日からの雨で今日は少し曇り空のゴールドコースト、サーファーズはライトレールという電車の工事が今はピークを迎えており、目貫通りに全く車が入りません。

来年2014年完成予定。毎日とんでもない交通渋滞がサーファーズを襲っています。皆様にていかがお過ごしでございますか。

さて今月のトピックは？

オーストラリア公定歩合について

公定歩合とは？ 基準割引率および基準貸付利率の意味

中央銀行が金融期間に対して貸し出しを行う際に適用される基準金利のこと。

現在のオーストラリアの基準貸付利率は？

2013年5月8日、去年12月に3%に引き下げられたものが、金融危機以来の最低水準となる2.75%まで下がりました。2012年は激動の年で1年間に4回の変動があり、4.25%が3%まで引き下がることに。

2ヶ月毎に引き下げなんてこともありました。

その為何が起きている？

1. 今年に入り更にリストラ拡大 某銀行が1,000人規模の人員削減を発表
2. 機関投資家や市場は、各行の収益増につながると見て利上げを好感
3. 住宅ローンを組み直す傾向が目立ち、不動産が動き始めている。
4. 経済運営に対する批判につながり、政治問題化する傾向が強い。
5. 海外投資家からのビジネス及び不動産案件が増加

今の預金の利率はどのくらい？

今を思えば25年前、銀行の金利はなんと18%なんて時代もありました。

とはいえ日本に比べればまだまだ銀行金利なども高いとのこと、

それではちょっとご紹介しましょう。現在銀行金利、良いところだと。。。

普通預金 4.75% 定期預金 4.5%

オーストラリア政府としては、金融システムの安定を維持するため、公定歩合の引き下げストップに全力を尽くしているようですが、それに伴う弊害を市民達が受けているというのが、現状かもしれませんが、まだまだ可能性を含む国オーストラリアこれからどうなっていくのが非常に楽しみです。こんな時代ですが、未だ海外からの投資が耐えないオーストラリアです。

不動産投資物件、ビジネス投資、ビザ関連などISKでは様々なニーズに対応したコンサルティングを行っております。ご家族の将来を考え、これからも無限の可能性を秘めたオーストラリアに夢を託して見ませんか？

是非一度ISK飯塚までご連絡下さい。

今月も最後までご購入頂き誠に有難うございました。

ISK ハミル智子